

# 血液疾患 骨髄異形成症候群 急性白血病 慢性骨髄性白血病 病気の理解とより良い治療選択

日時 2009年1月24日(土)午後2時～6時(1時半開場)

会場 TKP博多シティーセンター 会議室・高千穂

参加費

1人 1,000円

## プログラム

座長 久留米大学病院 血液内科 長藤宏司先生 総合司会 NPO法人つばさ代表 橋本明子

- 1、骨髄異形成症候群の理解と治療 MDSとはどのような病気なのでしょう。至適薬が登場する可能性は？  
国家公務員共済組合連合会浜の町病院 血液内科 衛藤徹也先生
- 2、急性白血病の分類と適応する薬・治療 白血病細胞が持つ遺伝子の分類と薬や治療法の選択  
九州大学病院 血液・腫瘍内科 宮本敏浩先生
- 3、新薬認可までの道のり 新薬導入に果たす、患者さん達・製薬企業の役割。臨床試験とはどのような仕組みか  
NPO法人 J-CRSU理事長/東京大学大学院医学系生物統計学 大橋靖雄先生
- 4、成人の造血細胞移植療法の成績と適用 移植医療の「高齢」と移植の可能性 移植選択のタイミング  
久留米大学病院 血液内科 長藤宏司先生
- 5、慢性骨髄性白血病の理解と向き合い方 薬での寛解維持を真に理解する。移植必須なケースは？  
慶應義塾大学病院 血液内科 岡本真一郎先生

## 6、質疑応答

## 講師全員

NPO法人ももの木 古賀紳一郎さん(ALL・Ph+をHLA不一致血縁移植で克服)

いずみの会 田村英人さん(グリベック服用中)

NPO法人J-CRSU 佐藤恒さん(AML・M0型を非血縁移植で克服)

※分科会(2時～4時) CML患者と家族の交流会

分科会進行 いずみの会代表 田村英人さん

- 事前の参加申し込みの必要はありません。
- CML交流会もフォーラムの一部(分科会)ですので、一般受付からお入りください。
- 3つの疾患に共通するテーマは、全体会3、4です。急性白血病の関係者のみ、2時少し過ぎても間に合います。
- 個別相談はありませんが、質問は受け付けます。(個別の治療上の質問も可)
- 名前・病院名などの個人情報漏れません。安心してご質問ください。
- 質問への回答は、各講演後の場合と全講演終了後に講師全員からの場合があります。



TKP博多シティーセンター 092-474-5111 〒812-0011福岡市博多区博多駅前3丁目4番8号 サットンプレイスホテル博多内 5階

主催 NPO法人血液情報広場・つばさ 問い合わせ03-3207-8503(月～金 12時～17時)  
 共催 NPO法人J-CRSU(日本臨床研究支援ユニット) CML患者・家族連絡会「いずみの会」  
 協賛 NPO法人 白血病研究基金を育てる会  
 協力 血液疾患を考える患者・家族の会「リボンの会」  
 NPO法人 血液患者家族コミュニティー「ももの木」  
 協賛企業 ブリストル・マイヤーズ株式会社 協和発酵キリン株式会社 ノバルティスファーマ株式会社  
 ヤンセンファーマ株式会社 セルジーン株式会社 バイエル薬品株式会社  
 RHC USA corporation日本支社 (順不同)